

平成十九年度 万葉故地めぐり「東大寺荘園をめぐる」

越中守大伴家持にとって、一番大変な仕事は何だったのでしょうか。
毎年の出挙や、部下の不祥事も歌が残されています。同じように歌が残されている「東大寺荘園」関係の仕事はどんなだったのでしょうか。
今年は、昨年に引き続き、国守になった気分でのんびりと射水市と砺波市をめぐる、官人家持の足跡をたどります。

日時 平成十九年六月三日(日) 午前九時～午後五時
場所 射水市・砺波市方面 *解説は、万葉歴史館研究員です。
予定コース(*都合により変更することがあります)

万葉歴史館

―石瀬野―三嶋野―鹿田荘跡―飛鳥工人の館

―大塚古墳―和田川ダム(昼食)

―荊波神社(万葉歌碑)―散居村ミュージアム

―道林寺遺跡(砺波郡家跡)―源平の里塙生

―俱利伽羅(万葉歌碑)―道の駅万葉の里高岡―

万葉歴史館

定員 五十名

参加料 二五〇〇円(資料代・入館料・保険代を含む)

ご案内 昼食は各自用意ください。敷物をお忘れなく。

当日の受付は午前八時三十分より

午前九時出発。

受付開始 五月七日から

申込・問合せ先

旅行保険をかけますので、住所・氏名・電話番号を、左記に記して受付にお出しく下さい。
ハガキ・電話・FAXなどでも申し込めます。
定員になり次第受付を終了させていただきます。

高岡市万葉歴史館

〒九三三・〇一一六 富山県高岡市伏木の十一の十一

電話: 0766・44・5511

FAX: 0766・44・7335

受付開始は五月七日(月)からです。ご注意ください!

キリトリ

平成十九年度 万葉故地めぐり への参加を申し込みます。

ふりがな 氏名	
住所	
電話番号	

--	--